



## ヨハン・シュトラウスⅡ世「ヴェネツィアの一夜」を味わい尽くす(その3)

お話・演奏：田辺 秀樹（一橋大学名誉教授）

第1回と第2回で、ヨハン・シュトラウスⅡ世のオペレッタ『ヴェネツィアの一夜』の全曲を、メルビッシュ湖上音楽祭（1999年）の録画ビデオで鑑賞しましたが、第3回では、コンパクトにまとめられた映画版のビデオ・ソフト（1973年／日本語字幕付）、さらには日本オペレッタ協会による上演ビデオ（2013年）なども部分的に見ながら、この作品の魅力をとことん味わい尽くそうと思います。

そのあとはいつものように、お飲み物とピアノ演奏をお楽しみいただきます。

日 時 2019年 9月24日（火） 14:00～16:30  
参加費 ¥3,500（ワイン、お茶、おつまみが付きます）当日受付にてお支払ください  
会 場 カーサ・モーツァルト

東京都渋谷区神宮前1-10-23 3F

JR「原宿駅」徒歩5分

東京メトロ「明治神宮前駅」出口5徒歩2分

ラフォーレ原宿裏、東京中央教会前



申込み メール：info-cmma@casamoz.org  
FAX：03-3497-1833

メールまたはFAXにお名前、ご連絡先、ご希望人数を明記ください。

### 田辺 秀樹（タナベ ヒデキ）

1948年東京生まれ。東京大学大学院ドイツ文学科修士課程修了。  
ボン大学に留学し、ドイツ、オーストリア各地でオペラ見物やコンサート通いに精を出す。専門はドイツ語・音楽文化論。研究対象はモーツァルト、ドイツ語圏の歌曲、歌劇、芸能など。音楽評論、放送番組解説でも活動、  
秘かに「酒席ピアニスト」としても活躍している。  
著書に「モーツァルト」（新潮文庫）、「モーツァルト16の扉」（小学館）。  
「リヒャルト・シュトラウスの実像」（共著・音楽之友社）ほか。

